



一般社団法人 電波産業会

Association of Radio
Industries and Businesses

No.1499 2026年6月1日

5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

2026年度の情報通信月間は、「AIで広げる暮らし 愛ある社会」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として実施されます。ARIBは、情報通信月間行事として「電波の日記念講演会（6月4日）」、「周波数資源開発シンポジウム2026（7月9日）」（両件ともWebにて申込受付中）を開催します。

ARIBからのお知らせ

「周波数資源開発シンポジウム2026」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会(ARIB)及び国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)は、2026年7月9日に「周波数資源開発シンポジウム2026」を共同で開催します。

近年、地上通信ネットワークだけでは十分カバーできないエリアや、自然災害時等の非常時に地上通信ネットワークが分断されたエリアでも、宇宙を活用することで通信が可能となるシステムの導入が始まっています。具体的には、ダイレクト通信と呼ばれる、スマートフォンやIoTデバイスが、地上の基地局とではなく人工衛星やHAPSと直接通信を行う新たな通信ネットワークが実現しつつあります。

しかしながら、この地上通信と宇宙通信が融合した通信ネットワークの実現のためには、周波数共用検討や新たな周波数資源の開拓、更にはダイレクト通信を支える技術として、通信ネットワークの制御や宇宙通信のボトルネックを解消する光衛星通信技術等、様々な検討、技術開発が必要となります。

本シンポジウムでは、「ダイレクト通信から始まる地上通信と宇宙通信の融合～地上と宇宙をひとつの舞台とした新たな通信ネットワークの創造～」をテーマに、産学官の専門家から最新動向をご紹介します。研究者や専門家のみならず、多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

記

- 1 日 時： 2026年7月9日（木）13：00～16：50（開場12：30）
- 2 会 場： 明治記念館 蓬莱の間（東京都港区元赤坂2-2-23）
<https://www.meijikinenkan.gr.jp/>
- 3 主 催： 一般社団法人電波産業会(ARIB)
国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)
- 後 援： 総務省（予定）
- 協 賛： 情報通信月間推進協議会

- 4 テーマ： ダイレクト通信から始まる地上通信と宇宙通信の融合
～地上と宇宙をひとつの舞台とした新たな通信ネットワークの創造～
- 5 定員： 明治記念館 150名 ※予稿集／質疑受け付け有り
- 6 参加費： 無料
- 7 申込方法： 電波産業会ウェブサイトよりお申し込みください。
<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/>
- 8 問合せ先： 一般社団法人電波産業会
周波数資源開発シンポジウム事務局 担当：松山、津田
(Tel : 03-5510-8593 e-Mail : freq@arib.or.jp)

情報通信月間参加行事
「周波数資源開発シンポジウム 2026」
 ダイレクト通信から始まる地上通信と宇宙通信の融合
 ～ 地上と宇宙をひとつの舞台とした新たな通信ネットワークの創造～

時間	次第	講師（敬称略）
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00～ 13:05	主催者挨拶	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事 阿久津 明人
13:05～ 13:10	来賓挨拶	総務省 総合通信基盤局 電波部長 翁 長 久
13:10～ 13:40	基調講演 「電波政策の最新動向 ～(タイトル等 調整中)～」 質疑応答	総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 小川 裕之
13:40～ 14:10	講演1 「様々な地上通信と宇宙通信の融合について(仮)」 質疑応答	東京大学 教授 中尾 彰宏
14:10～ 14:35	講演2 「衛星を用いたダイレクト通信の現状と課題について (仮)」 質疑応答	株式会社 NTTドコモ 6G テック部 NTN 技術担当 担当部長 森 広 芳文
14:35～ 15:00	講演3 「KDDI における衛星通信サービスの進化と最新動向」 質疑応答	KDDI 株式会社 コア技術統括本部 技術企画本部技術企画部 通信プラットフォームグループリーダー 志田 裕紀
15:00～ 15:20	(休憩、意見交換)	

15:20～ 15:45	講演4 「衛星を用いたダイレクト通信の導入に向けた検討及び取組について(仮)」 質疑応答	楽天モバイル株式会社 イノベーションプログラム開発事業部 ジェネラルマネージャー 朽津 光広
15:45～ 16:10	講演5 「HAPS と光無線を用いた周波数資源の有効利用」 質疑応答	ソフトバンク株式会社 技術統括 プロダクト R&D 本部 ユビキタスネットワーク企画統括部 次世代 NTN 開発部 NTN 通信開発課長 柳本 教朝
16:10～ 16:35	講演6 「地上通信と宇宙通信の融合による新たな通信ネットワークの形成について」 質疑応答	国立研究開発法人情報通信研究機構 ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター 宇宙通信システム研究室長 三浦 周
16:35～ 16:50	(意見交換) 閉会	

プログラムは予告なく変更される場合があります。

ARIB の動き

第 48 回理事会を開催

5月29日(金)第48回理事会を開催し、吉田会長による議長のもと2025年度の事業報告及び決算並びに第16回定時総会の開催等について審議し、事務局提案のとおり可決又は承認され終了しました。

第48回理事会において、決定、承認又は報告された事項の概要は次のとおりです。

1 2025年度の事業報告及び決算について

2025年度の事業報告及び決算について承認の上、定時総会に付議することとされました。

2 公益目的支出計画実施報告書

毎事業年度経過後3箇月以内に内閣総理大臣あてに提出することとされている公益目的支出計画実施報告書について承認の上、定時総会に付議することとされました。

3 第16回定時総会の開催について

第16回定時総会は、2026年6月25日(木)午後3時30分からホテルニューオータニにおいて、2025年度の事業報告及び決算並びに役員等の選任などを議題として開催することが決定されました。

4 その他の報告事項等

理事の職務執行状況報告、理事会決定に基づき会長に一任された入会承認等の実績報告等が行われました。

第 352 回技術委員会（放送分野）を開催

第 352 回技術委員会（放送分野）を開催しました。

1. 日 時 : 2026 年 5 月 27 日 (水) 15 時 30 分～16 時 20 分
2. 場所・形態 : 当会第 3 会議室(Web会議併用)
3. 議 題 :
 - (1) 第126回規格会議の結果について
 - (2) FoBTV Technical Committee会合の概要報告
 - (3) NAB Show 2026の概要報告について
 - (4) 電波の日記念講演会の開催について
 - (5) 「周波数資源開発シンポジウム 2026」の開催について
 - (6) その他

第 223 回 ARIB 電波利用セミナーを開催 「WRC-27 に向けた国際標準化動向」

5 月 28 日 (木) に第 223 回 ARIB 電波利用セミナーをオンラインセミナーとして開催しました。

総務省総合通信基盤局電波部電波政策課国際周波数政策室長の加藤義行氏を講師にお招きし、「WRC-27 に向けた国際標準化動向」と題してご講演いただきました。

ご講演では来年開催される、2027 年世界無線通信会議 (WRC-27: World Radiocommunication Conference 2027)を見据えた国際電気通信連合 (ITU: International Telecommunication Union) 及びアジア・太平洋電気通信共同体 (APT: Asia Pacific Telecommunication)における国際標準化動向について、各国の取り組みを交えながらご説明いただきました。

当日は、約 50 名の会員の皆様が参加され、オンラインでご聴講いただくとともに、活発な議論が行われました。

なお、講演資料は、当会ホームページ内「ARIB 会員のページ」の <https://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/konwakai/index.html> において公開を予定しております。



総務省 加藤氏

ARIB 内会合(6月1日～6月5日)予定

6月4日(木) : 電波の日記念講演会	明治記念館
6月4日(木) : スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班	Web 会議併用
6月4日(木) : IEC/TC100 国内委員会	Web 会議

国際会合(6月1日～6月5日)予定

5月27日(水)～6月5日(金) : ITU-R WP5D 第52回会合 (スイス・ジュネーブ)	Web 会議併用
--	----------

総務省などからのお知らせ

特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の一部を改正する省令案等に係る意見募集 —無線技術の進展を踏まえた新たな無線設備の認証審査等のための制度整備— 【令和8年5月22日発表】

今般、情報通信審議会（会長：遠藤 信博 日本電気株式会社特別顧問）から、「社会環境の変化に対応した電波有効利用の推進の在り方」のうち「無線局の免許制度等の在り方」（無線設備の認証制度の在り方）について一部答申がなされたことを受け、総務省は、特定無線設備のソフトウェアアップデートによる変更の工事に係る再認証の手続や汎用サーバーで構成される携帯電話基地局等の新たな機器構成となる特定無線設備の認証に対応するための手続等にかかる所要の規定を整備するため、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の一部を改正する省令案等を作成しました。総務省は令和8年5月23日（土）から同年6月22日（月）までの間、当該改正案に対して意見募集を行っています。

詳細については [【令和8年5月22日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp